

令和6年度 青森市奨学生募集要項

<問い合わせ・提出先>

○青森市教育委員会事務局学務課 学務チーム

〒030-0801 青森市新町1丁目3番7号（駅前庁舎）

電話 017-718-1414 FAX 017-718-2056

E-mail gakumu@city.aomori.aomori.jp

○青森市教育委員会事務局浪岡教育課 学務チーム

〒038-1392 青森市浪岡大字浪岡字稲村101番地1（浪岡庁舎）

電話 0172-62-3003 FAX 0172-62-8166

E-mail n-kyouiku@city.aomori.aomori.jp

1 目的

経済的理由により、修学が困難な生徒及び学生に対して奨学金を貸与し、修学上の経済的負担の軽減を図り、教育の機会均等を図るとともに、本市の次代を担う人材の育成に資することを目的とします。

2 応募資格

以下のすべてに該当する方

※ただし、すべてに該当していても、採用人数枠の関係で貸与とならない場合もありますので、御注意ください

- (1) 保護者又は親権者が青森市に住所を有していること。
- (2) 大学（短大含む）、高等専門学校、高等学校、専修学校（高等課程又は専門課程）、特別支援学校高等部、中等教育学校（後期課程）に在学していること。
- (3) 経済的理由で学資の支弁が困難であると認められること。
- (4) 学業成績が優秀であること。
(前年度の学業成績が全科目平均で概ね3.0以上)。
- (5) 他の団体から学資の貸与や給付（高等学校等就学支援金は除く）を受けていないこと。
- (6) 連帯して奨学金貸与に係る債務を負担する保証人（「■保証人の条件」を参照）を2名立てること。

■保証人の条件

- ① 一定の職業及び収入を有し、独立の生計を営んでいる。
- ② 市税（市民税、固定資産税、国民健康保険税等）の滞納がない。
- ③ 原則として2人立てること。そのうち1人は、父母、親権者又はこれに代わる者

※保証人の条件について、御相談のある方は担当課まで御連絡ください。

3 奨学金の貸与額

| 区 分 | 貸 与 額 |
|---------------------------|--|
| 高等学校、中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部 | 月額 16,000 円 |
| 大学（短期大学含む） | 月額 33,000 円 |
| 高等専門学校 | 1年から3年 月額 16,000 円 4・5年 月額 33,000 円 |
| 専修学校 | 高等課程 月額 16,000 円 専門課程 月額 33,000 円 |

4 採用予定人数

| 区 分 | 人 数 | 備 考 |
|-------|------|--|
| 高等学校等 | 4人程度 | 中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部、高等専門学校（1年～3年）、専修学校（高等課程）を含む |
| 大学等 | 2人程度 | 短期大学、高等専門学校（4・5年）、専修学校（専門課程）を含む |

5 奨学生の決定

教育委員会が審査・決定し、本人に通知します。（6月中旬の予定です）

6 奨学金の返還

貸与終了（卒業した月の翌月）から起算して1年後に返還を開始します。

15年以内に、月賦、半年賦または年賦により返還していただきます。

7 申請書類

① 奨学生願書（所定様式）

② 奨学生推薦調書（所定様式）

※開封したものは無効です。在籍校により封がされている状態で提出してください。

- ③ 家庭の生計を維持する者（主に家計を支えている方全員）・保証人の
「令和5年度所得課税証明書」又は「令和4年分源泉徴収票」
※勤務先が複数ある場合、源泉徴収票は全ての勤務先のものを提出してく
ださい。
※家庭の生計を維持する者・保証人が令和5年1月1日現在で住民登録が
青森市外にあった場合のみ提出していただきます。
- ④ 保証人の納税証明書
※市税に未納がないと証明できる内容のもの。
- ⑤ 本人及び保証人の住民票
※本人及び父母等以外の保証人の住民登録が青森市外にある場合のみ提出
していただきます。

8 申請受付期間及び申請方法

- 令和6年4月1日（月）～5月31日（金）午後6時まで
※郵送の場合は期間終了日必着
- 提出期限までに、青森市教育委員会事務局学務課、又は浪岡教育課へ持参、
又は郵送してください。
※持参の場合の受付時間 平日 午前8時30分～午後6時

申請書類記入上の注意

奨学生願書

奨学金の貸与を希望する本人が作成します。

- 1 黒のペンを使用し、修正液は使用しないでください。
訂正の場合は、二重線を引き、本人の印鑑による訂正印を押印してください。
- 2 「奨学生願書」の本人・保証人の氏名等の記入は、必ず各自が、それぞれの欄に自署してください。
「奨学金希望理由」は、奨学金を必要とする家庭事情等を具体的に、本人が記入してください。(必ず記入すること)

奨学生推薦調書

在学する学校に記入を依頼し、学校が作成します。

- 1 在籍する学校に、別紙「記入例」を添えて、作成を依頼してください。
- 2 記入済の推薦調書は、開封された場合は無効となります。
開封しないよう御注意ください。

記入例

様式第1号(第2条関係)

| 奨 学 生 願 書 | | | | | | |
|--|---|----------------------------|-------------------------------|--|-------------|----------------------|
| 氏名 〇〇 〇〇 | 平成〇〇年〇月〇日生 (満 〇〇 歳) | 奨 学 金 の 貸 与 | 月 額 16,000 円 | | | |
| ふりがな ●●●● ●●●● | | | 期 間 自 令和6年 4月 至 令和9年 3月 | | | |
| 現住所 青森市〇〇●丁目△番□号 TEL〇〇〇(〇〇〇)〇〇〇〇 | | | | | | |
| 本籍地 青森市〇〇●丁目△番□ | | | | | | |
| 在 籍 学 校 | ◇◇高等 学校 ◇◇ 学 部 科 第 1 学 年 | | | (編)入学 令和6年 4月 1日 | | |
| | | | | 卒業予定 令和9年 3月 31日 | | |
| | | | | 休学期間 年 ヲ月 | | |
| 出 願 者 家 族 調 | 続 柄 | 氏 名 | 年 齢 | 職業・勤務先 (又は学籍学校名・学年) | 年収(税込) | |
| | 父 | 〇〇 ●● | ●● | 会社員・勤務先名 | 3,000,000 円 | |
| | 母 | 〇〇 △△ | △△ | 会社員・勤務先名 | 2,000,000 円 | |
| | 姉 | 〇〇 □□ | □□ | 〇〇大学・〇年 | 円 | |
| | 妹 | 〇〇 ▲▲ | ▲▲ | 〇〇中学校・〇年 | 円 | |
| | 祖母 | 〇〇 ■■ | ■■ | 無職・年金受給 | 500,000 円 | |
| 家計内容 | | | | | | |
| 家計支持者 | | 職業・勤務先 | | 年収(税込) | | |
| 〇〇 ●● | | 会社員 勤務先名 | | 3,000,000 円 | | |
| ※給与所得・給与所得以外 | | | | | | |
| 保 証 人 (父 母 又 は 親 権 者) | 本人との続柄 父 | | | 本人との続柄 叔母 | | |
| | 氏名 〇〇 ●● | | | 氏名 □□ ■■ | | |
| | 生年月日 昭和●●年 ●●月 ●日 | | | 生年月日 昭和■■年 ■月 ■日 | | |
| | 現住所 青森市〇〇●丁目△番□号 TEL 〇〇〇(〇〇〇)〇〇〇〇 | | | 現住所 青森市□□大字■■■字▽番地▼ TEL □□□(□□□)□□□□ | | |
| | 本籍地 青森市〇〇●丁目△番□ | | | 本籍地 青森市□□大字■■■字▽番地▼ | | |
| | 職業(無職の時は前職) 会社員 勤務先名 | | 年収(税込) 3,000,000円 | 職業(無職の時は前職) 自営業 | | 年収(税込) 5,000,000円 |
| ×受付番号 | ×決定番号 | 他の奨学金の 受給状況 ※有・無 | 奨学金名 | 月 額 | | |
| | | 貸与期間 | 年 月 ~ 年 月 | 円 | | |

家計支持者とは、主に家計を支えている人のことです。

保証人の欄は、必ず保証人本人が自署してください。

奨
学
金
希
望
理
由

■奨学金の貸与を希望する理由を、
申請する本人ができるだけ具体的に
記入してください。

青森市奨学金の貸与を受けたく連署をお願い致します。

また、奨学金の貸与の申請に当たり証明すべき事項を、貴市が保有する公簿によって、確認することに同意します。

なお、貸与の決定の上は、奨学生として本分を尽くすことはもとより、奨学金の償還その他の義務についても貴職の指示に従い、連帯の責任を負うことを誓約します。

令和6年4月〇〇日

青森市長 様

本 人 ○○ ○○

保 証 人 ○○ ●●

保 証 人 □□ ■■

本人、保証人の氏名記入は、必ずその人が自署してください。

記入
注意

- 1 保証人は、青森市奨学金貸与条例（平成22年青森市条例第30号）第7条第2項に規定する、奨学生と連帯して奨学金貸与に関する債務を負担する者で、2人のうち1人は、父母、親権者又はこれに代わる者として市長が特に認める者であること。
- 2 「家計内容」は家計支持者（家計を主に支えている者）について、記入すること。
- 3 ※印のところは該当するものを○で囲み×印のところは記入しないこと。不要のところは斜線を引くこと。

記入例

様式第2号(第2条関係)

奨 学 生 推 薦 調 書

所属

◇◇高等

学校

◇◇

学部
科

第

1学年

氏名

〇〇

〇〇

| 学年 評価 | 第 学年 | | | | | 校名 | ◇◇中 学校 (令和6年3月31日卒業) | | | | | |
|-----------------------|----------|----------|----------|----------|-----------|----------------------------|-------------------------|----------|----------|----------|-----------|--|
| | 5 (秀) | 4 (優) | 3 (良) | 2 (可) | 1 (不可) | | 学年 評価 | 第 3 学年 | | | | |
| 教科 | 5 (秀) | 4 (優) | 3 (良) | 2 (可) | 1 (不可) | 教科 | 5 (秀) | 4 (優) | 3 (良) | 2 (可) | 1 (不可) | |
| 在 学 校 成 績 | | | | | | 前 在 学 校 成 績 | 国語 | | ○ | | | |
| | | | | | | | 社会 | ○ | | | | |
| | | | | | | | 数学 | | | ○ | | |
| | | | | | | | 理科 | ○ | | | | |
| | | | | | | | 音楽 | | | ○ | | |
| | | | | | | | 美術 | | ○ | | | |
| | | | | | | | 保健体育 | | ○ | | | |
| | | | | | | | 技術家庭 | | | ○ | | |
| | | | | | | | 英語 | ○ | | | | |
| | 計 | | | | | | | 計 | 3 | 3 | 3 | |

記入不要な部分は斜線を記入してください。

前年度の教科毎の平均評価に○を記入してください。

学 力 所 見

学業成績に係ることで、特筆すべき事項があれば、可能な限り御記入ください。

家庭等の状況・その他推薦の特記事項

家族や家計の状況、受賞歴、クラブ活動やボランティア等の実績等を可能な限り御記入ください。

表記のものは、人物、成績ともに優秀で、心身も健康であるので、貴市の奨学生として適當の者と認め、推薦致します。

令和6年4月□□日

青森市長 様

◇◇高等学校
校長 ◆◆◆◆
学校長印
(職印)

職印を御使用ください。

記入
注意

- 1 成績の記入については、1年生は「前在学学校成績」欄に最終学年の成績を記入すること。
2年生以上は「在学学校成績」欄に前年度の成績を記入すること。
- 2 不要のところは斜線を引くこと。